

令和5年度 部活動 活動結果

秋季総合体育大会の結果（文化部は大会の結果）をお知らせします。

運動部

陸上競技部

秋季総合体育大会結果

【男子】

100m 8位 土井悠暉

400m 7位 太田悠晴

3000mSC 3位 田中遥翔

4×100mR 6位

山元教生 寺本倅 堂山将汰 土井悠暉

4×400mR 3位

山本友輝 太田悠晴 山元教生 寺本倅

棒高跳 4位 田中海翔

【女子】

4×100mR 7位

山田ここみ 本田羽 中澤美稀 串田端歩

走幅跳 5位 本田羽

砲丸投 6位 田中美空

講評

本大会は、今年度のトラックレースにおいて最後の公式戦であり、今年度のまとめの大会であった。全体としては、日頃の成果が発揮できた生徒もいたが、本番で力を発揮することの難しさを感じた生徒も多かったように思う。リレー種目においては男女ともに決勝に進出し、チームとして嬉しいことであった。その中でも男子の4×400mRにおいては、最後に逆転をし、3位になることができた。秋季大会での成果と課題を踏まえて、冬季練習では、冬の寒さに負けずに、一日一日の取り組みを大事にしながら着実に力をつけ、春季総体で一人ひとりが輝くことを期待したい。
(顧問より)

バドミントン部

結果

男子団体戦

1回戦 VS 米原 1-4負け

女子団体戦

1回戦 VS 安曇川 3-2勝ち

2回戦 VS 彦根東 0-3負け

講評

試合は団体戦のみで、今大会は男女ともに、今までで一番大会に向けて追い込みをかけた大会だった。男子は、惜しい試合をするも決定力に欠け敗戦、女子は1回戦を無事突破した。何年ぶりかわからない団体戦の単独での出場となり、さらに1回戦突破という石部高校にとって貴重な1勝となった。2回戦はあえなく惨敗したが、課題も見え、次につながる価値のある大会となった。(顧問より)

バスケットボール部 男子

結果	1 回戦	2 回戦	
石部	能登川	石部	八幡
92	49	58	45
$\begin{bmatrix} 23 & - & 5 \\ 17 & - & 12 \\ 34 & - & 11 \\ 18 & - & 21 \end{bmatrix}$		$\begin{bmatrix} 17 & - & 18 \\ 8 & - & 10 \\ 18 & - & 10 \\ 15 & - & 7 \end{bmatrix}$	
	彦根工業		
	97		
	3 回戦		
石部			
46			
$\begin{bmatrix} 11 & - & 20 \\ 8 & - & 21 \\ 9 & - & 33 \\ 18 & - & 23 \end{bmatrix}$			

講評

目標としていたベスト8には惜しくも届かなかったが、新チーム発足してから公式戦で初勝利を収めることができた。チームワークも個々の技術もまだまだであるが、今大会でベスト8のチームと戦うことができ、自分達の弱点やストロングポイントを見つけることができた。この弱点を克服・長所を成長させることで、次の大会でのベスト4を目標に、日々練習を積み重ねていく。(顧問より)

バスケットボール部 女子

結果	2 回戦	講評
石部・愛知・八日市南	石山	
31	113	
$\begin{bmatrix} 7 & - & 43 \\ 7 & - & 17 \\ 4 & - & 26 \\ 13 & - & 27 \end{bmatrix}$		

少ない部員というチーム状況を踏まえ、愛知高校、八日市南高校の3校で合同チームを組んで大会に出場することになった。

合同チームでの練習時間を十分とれないまま、大会を迎えることとなった。試合では、多くの場面で相手に圧倒される事が多く、相手チームとの戦力差を痛感させられる展開となったが、自分たちのパターンで得点できるシーンもみられ、チームでの戦術的な約束事がいくつかは達成できた。

今回、はじめて合同チームでの試合となった。ほとんど面識のないメンバーと一つのチームを組むことになったが、それぞれの学校の選手が他の学校の選手を気遣い、それなりにチームワークがとれていた。最初、選手たちは合同チームを組むことに不安を持っていたが、3つの高校が結束したよい雰囲気の中で試合を経験できたことに一定の充実感を得たと思う。(顧問より)

卓球部

結果	シングルス	講評
安達康介	2 回戦敗退	

新チームになり、部員数が減った。思うように練習ができない日もある中でできる限りの準備をして臨んだ。試合当日は静かに士気を高め良い状態でゲームに入れたが、相手のスピード感に対応が遅れ敗れてしまった。結果は残念であるが、現在地と課題を確認できた大会であった。(顧問より)

テニス部

結果

男子シングルス予選

高井 健人

1回戦 対 近江兄弟社 7-6 勝利

2回戦 対 光泉カトリック 0-6 敗退

坂 孝洋

2回戦 対 国際情報 0-6 敗退

出口 海瑠

2回戦 対 堅田 6-0 勝利

3回戦 対 膳所 7-6 勝利

4回戦 対 立命館守山 0-6 敗退

男子ダブルス予選

高井・出口 2回戦 対 近江 2-6 敗退

講評

個人差はあるが、日頃から練習していることが出せたとされる。これからは速いボールに対する対応力や、サーブの確実性をレベルアップし、次の大会に臨みたい。(顧問より)

結果

女子シングルス予選

福井 愛央

1回戦 対 光泉カトリック 6-2 勝利

2回戦 対 東大津 1-6 敗退

大宮 莉紗

1回戦 対 玉川 6-1 勝利

2回戦 対 立命館守山 0-6 敗退

講評

1回戦はいずれも、普段の練習の成果をだすことができた。しかし、2回戦では、相手の速いサーブやリターンで失点し、思うようにラリーもすることができなかった。次回の春季総体までに、速いサーブに適應できる力、ダブルフォルトにならないように確実にサーブを決めることができるようにしていきたい。(顧問より)

バレーボール部 女子

結果

予選リーグ戦

石部	湖南農業
2	0
$\begin{bmatrix} 25 & - & 19 \\ 25 & - & 18 \end{bmatrix}$	

決勝トーナメント戦

石部	彦根翔西館
0	2
$\begin{bmatrix} 11 & - & 25 \\ 9 & - & 25 \end{bmatrix}$	

講評

予選リーグ戦は、序盤に自分たちのリズムを作ることができ、サーブを中心に攻めきることができた。決勝トーナメント戦は、ラリーで勝負することができたが、相手のディフェンスは固く、得点を取りきれない状況から攻め方を変えたがミスが重なってしまい、敗退した。

3年生はこの大会が公式大会最後となるが、自分なりに自覚と責任を持ちながら、頑張ってくれた。その姿をみて下級生たちが努力し、大きな成長を遂げてくれたことはとても嬉しく思う。次の大会に向けて、悔しさをバネにより成長してくれることを期待したい。(顧問より)

硬式野球部

令和5年度秋季近畿地区高校野球滋賀県大会

結果 対 日野高校 0-12 負け

講評

1回の表1,2,4番でチャンスを作ったものの後続が倒れ無得点に終わる。その裏先頭から連打を浴び、四球やエラーも絡み大量失点を喫した。その後も勢いを止めることはできず、大差での敗北となった。

チームの悪いところが出た試合になってしまった。力がないわけではないので、厳しい冬を乗り越え春・夏と良い結果が得られることを期待する。(顧問より)

文化部

吹奏楽部

第44回滋賀県高等学校総合文化祭吹奏楽部門

結果

賞のない発表会である。エントリーしていた次年度全国総文の出場選考については、残念ながら代表選出を逃した。

講評

美しいサウンドのバンドである。管楽器と打楽器のタイミングがずれており、調整が必要である。また、トゥッティでのフォルテやフォルティシモなどの強音は、丁寧にアインザッツを揃えないと効果的ではない。力任せにならないようにという講評をいただいた。

反省を生かして、冬の大会や定期演奏会に備えたいと思う。(顧問より)

放送部

第44回滋賀県高等学校総合文化祭放送部門

結果 朗読部門 2年1名 1年生2名 参加

講評 発声・読み方などで上達が見られ、努力の成果が伺えた。(顧問より)